函館中央病院で診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

①研究課題名	男性骨粗鬆症および骨量減少症が腰椎椎体間固定術に与える影響 -後ろ向きコホート研究-							
②対象者	2018年4月1日~2023年3月31日までの期間に、当院で初回の後方権体間固定術(PLIF)または経椎間孔的腰椎椎体間固定術(TLIF)を受けられた患者さま							
③実施予定期間	当院 倫理委員会承認日 ~ 2028年9月30日							
④実施機関	函館中央病院							
⑤研究代表者	氏名	浦 勝郎	所属	小樽市立	Z病院	整形外科	医長	
⑥当院の研究代表者	氏名	嶋村 之利	所属	函館中央	病院	整形外科	脊椎センター長	
⑦使用する検体・ データ	・電子カルテ情報							
8目的	男性骨粗鬆症および骨量減少症と腰椎椎体間固定術後偽関節の関連性を明らかにする。							
⑨方法	腰椎疾患に対する PLIF/TLIF 初回手術した症例を対象に、通常診療から得られた患者さまのカルテ情報を用いて、術後 24 か月以降の骨癒合と関連因子を後ろ向きに検討する。画像評価と統計解析を用いて有意差を分析する。							
⑩倫理審査	函館中央病院 倫理委員会							
⑪公表	研究成果は学界や医学論文などに発表されることがあります。							
⑫プライバシー	本研究では、匿名化(特定の個人を識別することができない)しています。							
⑬試料・情報の保管 及び廃棄	本研究で得られた情報は、研究の中止または終了後3年のいずれか遅い時期に適切に厳重な管理の下、廃棄します。							
14利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。							
① 資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、研究責任医師までご連絡ください。							
16問い合わせ	連絡先	函館中央網		電話	013	38-52	-1231 (代表)	
	お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。							
		【当院の相談窓口】 函館中央病院 整形外科 嶋村 之利						

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。